(新)とどろきアリーナ・スポーツセンター・プール コンセプト

スイッチアリーナ

本施設は市民利用と興行利用の両立を実現する、まだ国内でも事例の少ないアリーナです。

様々な使われ方に応じて機能や使い方をスイッチすることのできる フレキシブルなアリーナとして計画しています。

機能のスイッチ

(新)とどろきアリーナは、移動観覧席等を活用して様々なレイアウトに対応することで、市民大会など市民がスポーツを楽しむほか、プロスポーツや音楽イベントなど興行利用も可能です。また、(新)とどろきアリーナとスポーツセンター・プールの間には、内外で共用可能なスペースを設けることにより、利用人数の異なるそれぞれのイベントや用途に応じて空間の機能を柔軟にスイッチすることができます。

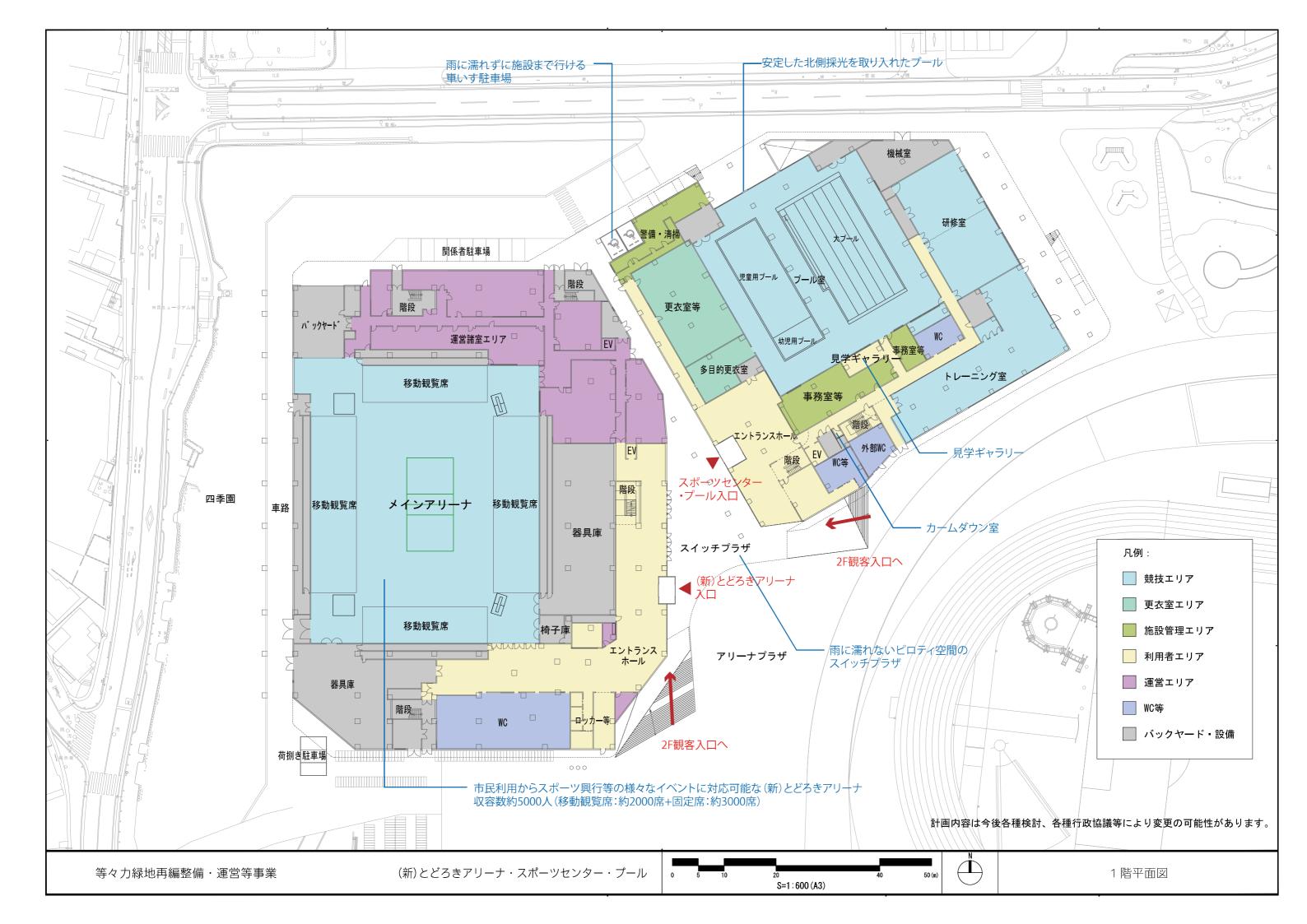
使い方のスイッチ

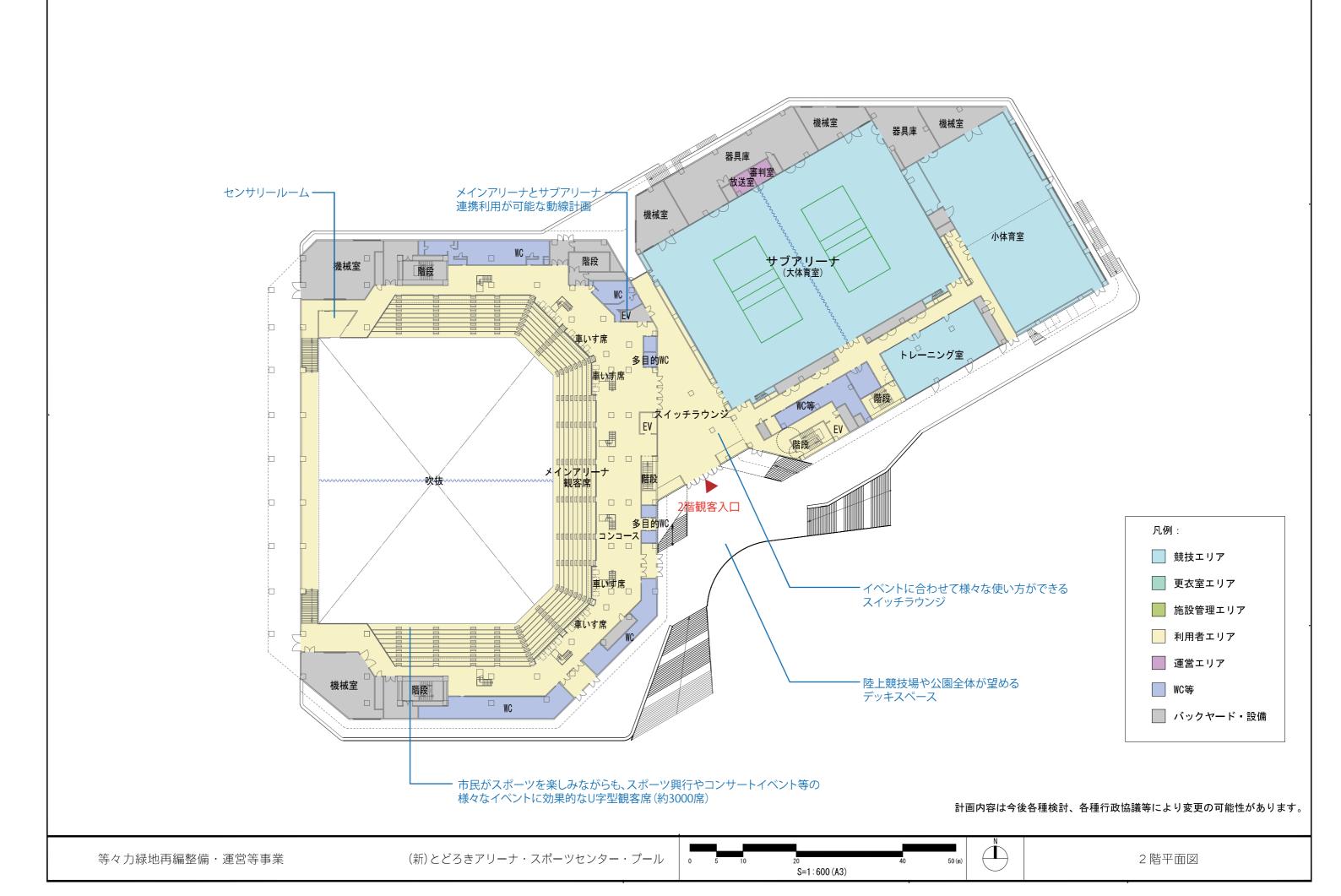
(新)とどろきアリーナとスポーツセンターやプールを一体的に計画することで、利用者が目的に応じて多様な使い方を楽しめるアリーナを目指します。昼間はスポーツセンターでトレーニングをし、夜にはプロスポーツの試合を観戦。その際、ふと目にしたプールを次回利用してみようと考えるなど、利用の幅が広がります。

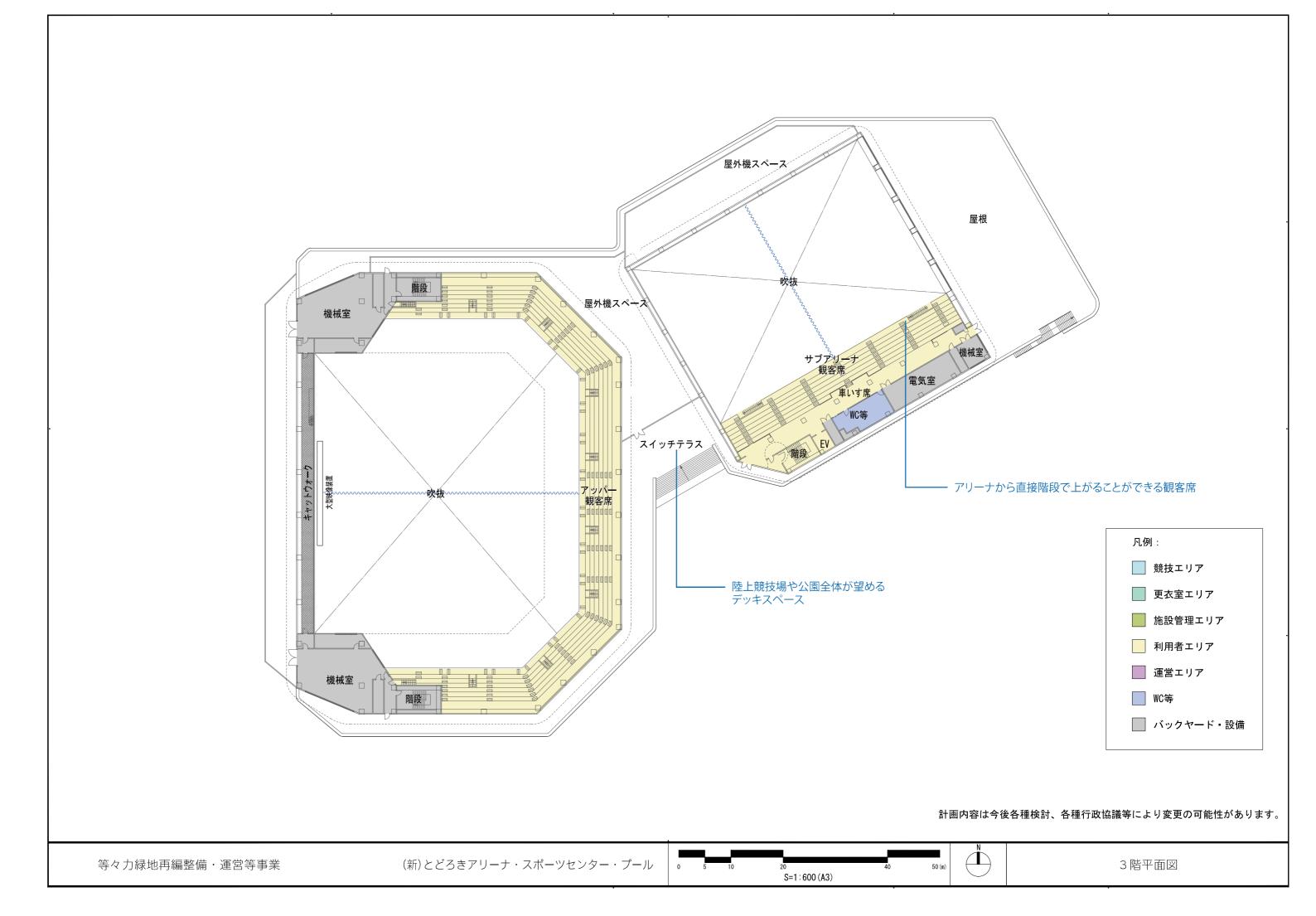


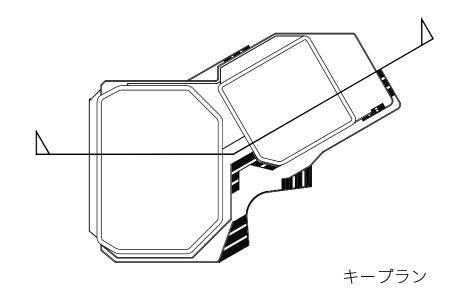


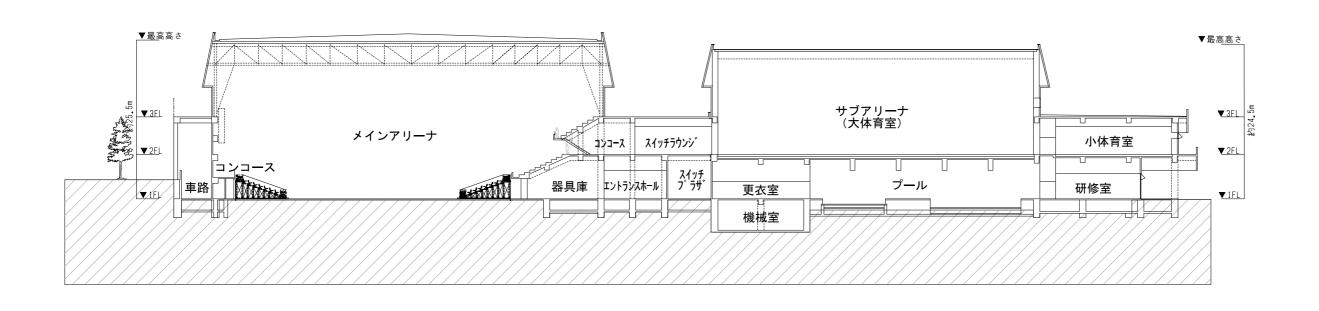
※パースは検討イメージであり、大きさ、色や素材などは 今後の調整により変更される可能性があります。











断面図

計画内容は今後各種検討、各種行政協議等により変更の可能性があります。

S=1:600 (A3)